

告知・集客原稿

読売新聞 掲載 告知・集客原稿

- (全五段掲載) 2008年12月12日(金) 夕刊、12月18日(木) 朝刊
●(半五段掲載) 2008年12月16日(火) 夕刊、12月19日(金) 夕刊

第４回 医療機器市民フォーラム 知っておきたい「がん」の話 — 予防・診断・治療の最前線 — 2009年1月17日(土) 14:00～17:15 (開場13:30) 参加無料 (定員) 800名 会場 よみうりホール(有楽町) 東京都千代田区有楽町1-11-1 読売会館7階(B2層～6階 ビックカメラ) 近年、増えているが、「日本では、毎年32万人を超える人が亡くなっています。これは、病気で亡くなる人のおよそ3分の1に相当します。今後も「がん」による人の数から推してこのことが予想され、且や他方公共団体も対応を強化しており、「がん」への関心が高まっています。このフォーラムで「がん」全般に関する知っておきたい予防・診断・治療の最前線について専門医が解説し、また「前立腺がん」「乳がん」の予防から治療、最新の放射線治療についてパネルディスカッションでご紹介します。 申し込み方法 本フォーラムに参加については、以下の３つの方法でお申し込みできます。郵便番号、住所、氏名（フリガナ）、年齢、職業を明記の上、ご応募ください。 １．ハガキ 〒107-0052 東京都港区赤坂6-5-28「医療機器市民フォーラム」事務局 ２．FAX 〇3-3585-9962 ３．インターネット フォーム事務局ホームページ▶http://www.smet.jp/forum/ 医療連ホームページ▶http://www.jfmada.gr.jp/metis/event/ お問い合わせ：医療機器市民フォーラム事務局 TEL: 〇3-3585-9931 (土日祝を除く10:00～17:00)	プログラム 13:30～ 開場 14:00～14:10 プログラムコーディネーター挨拶 垣添 忠生氏 （国立がんセンター名誉部長） 14:10～15:00 第1部:基調講演 武藤 徹一郎氏 （癌研有明病院 名誉院長） 15:00～15:15 休憩 15:15～17:15 第2部:パネルディスカッション ○ 武藤 徹一郎氏 （癌研有明病院 名誉院長） ○ 鹿島 賢一氏 （静岡県大井町市長） ○ 齊藤 光江氏 （順天堂大学医学部 腫瘍内分注科 主任 先進治療部） ○ 唐澤 克之氏 （独立行政法人 放射線診療法整備推進部 部長） ○ 前野 一雄氏 （長崎県佐賀市市長 総務委員） ※参列人数はできません。※プログラムの内容は変更になる場合があります。 プログラムコーディネーター 垣添 忠生氏 国立がんセンター名誉部長 1947年生まれ工学部卒業、創立委員長、医師へ転身国際がん院、国立がんセンター研究職を経て、1997年から同機関首席部長、1992年から副学長、2002年から現職、2007年の今秋任期満了予定、国ががんセンター指定後、南山学院研究所基金学園賞、日本経済新聞賞等とを受賞。 講演:パネリスト 武藤 徹一郎氏 癌研有明病院 名誉院長 1943年生東京工科大学理学部卒業、大阪府守口市消防署勤務、東京女子医科大学付属小児科勤務を経て、1991年にがん対策大学院卒第一外科講師、2002年から現在まで日本人結核学会理事として、2008年より現在、東北大学にて退任教授、若狭、白鳥昌徳先生、岡山大学附属総合科学技術実業家、第11期山梨県人会会長を務める、2006年より現職。 パネリスト 齊藤 光江氏 順天堂大学医学部 腫瘍内分注科 主任 先進治療部 1964年北大文学部卒業、大手電器店勤務後に脱サラ動物検疫所獣医師、Chiba University Graduate School of Medicine 獣医学博士取得、動物防疫官資格、北大入学試験委員会特別奨励金獲得など、2008年からは公益財団法人がん研究振興財団理事長となり、2007年がんDAVINCI手術システム顧問を務め、現在は順天堂大学先端医療部の最先端がん外来に在籍中。 パネリスト 唐澤 克之氏 独立行政法人 放射線診療法整備推進部 部長 1950年京都大学理学部卒業、同志社大学入局、スイス国立工芸学部研究所共同研究者として、中国中部省陝西省復興計画事務所と提携、1988年から京都大学農学部農業政策研究機構事務局長、1994年から中央社会福祉中央総合福祉開発事業本部部長、1994年から東京支那交流協会代表幹事就任、2007年度より現職。
---	---

(全五段原稿)

集客チラシ

第4回 医療機器市民フォーラム

知っておきたい「がん」の話 — 予防・診断・治療の最前線 —

近年、増えている「がん」。

日本では、毎年32万人を超す人たちが「がん」で亡くなっています。これは、病気で亡くなる人のおよそ3分の1に相当します。今後とも「がん」にかかる人の数はさらに増えていくことが予想され、国や地方公共団体も対応を強化しており、「がん」への関心が高まっています。このフォーラムでは「がん」全般に関する知っておきたい予防・診断・治療の最新情報について専門家が解説し、また「前立腺がん」や「乳がん」の予防から治療、最新の最新治療についてパネルディスカッションでご紹介します。

2009年1月17日(土) 14:00~17:15
(開場13:30) 会場：有楽町ホテル

参加無料
入場券 800円

会場 **よみうりホール(有楽町)** 東京都千代田区有楽町1-1-1
開演前夜7層(102室-6号 ミニシアター)

プログラム

14:00~14:15

プロトナムコーディネーター挨拶

14:15~14:30

挨拶 志生 一夫 (プロトナム代表取締役)

14:30~14:45

第1部 がんの最新情報

「最前線のがんの予防から治療」を

武藤 龍一 (がん予防センター代表)

14:45~15:00

第2部 がんの最新情報

武藤 龍一 (がん予防センター代表)

第2部：パネルディスカッション

武藤 龍一 (がん予防センター代表)

点倉 賢一 (がん予防センター代表)

武藤 龍一 (がん予防センター代表)

武藤 龍一 (がん予防センター代表)

武藤 龍一 (がん予防センター代表)

武藤 龍一 (がん予防センター代表)

武藤 龍一 (がん予防センター代表)

プロトナムコーディネーター

志生 一夫
プロトナム代表取締役
会長

がん予防センター

武藤 龍一
がん予防センター代表
取締役

がん予防センター

点倉 賢一
がん予防センター代表
取締役

がん予防センター

武藤 龍一
がん予防センター代表
取締役

がん予防センター

武藤 龍一
がん予防センター代表
取締役

コーディネーター 武藤 龍一 (がん予防センター代表)

主催 / 医療機器市民フォーラム実行委員会 医療技術産業戦略コンソーシアム(METIS)
後援 / 文部科学省、厚生労働省、経済産業省
特別協賛 / OLYMPUS 富士フイルマインフラストラクチャ 株式会社 THERMUM

(表)

[illegible]

(裏)

当日配布資料

プログラム

第4回 医療機器市民フォーラム

知っておきたい「がん」の話

— 予防・診断・治療の最前線 —

プログラム

2009年1月17日(土)

14:00~17:15 (開場13:00)

会場

よみうりホール (有楽町)

東京都千代田区有楽町1-11-1

読売会館7階 (B2階~6階 ビックカメラ)

主 催

後 援

特別協賛

医機連

日本医療機器産業連合会 JMDA

文部科学省、厚生労働省、経済産業省

OLYMPUS

サグワファインテックジャパン

医療技術産業戦略コンソーシアム (METIS)

TERUMO

[illegible]

冊子「私たちの暮らしと医療機器」

私たちの暮らしと医療機器



日本医療機器産業連合会

医療機器とは？

①



②



画像診断システム

- ① X線CT装置
- ② 超音波診断装置
- ③ 放射線治療装置
- ④ 放射線計測装置
- ⑤ 放射線防護装置

③



④



文字機器

- ① 電子顕微鏡
- ② X線CT装置
- ③ 放射線治療装置
- ④ 放射線計測装置
- ⑤ 放射線防護装置

生体情報計測・監視システム

①



- ① ECG装置
- ② 心電図計
- ③ 心電図記録装置
- ④ 心電図解析装置
- ⑤ 心電図表示装置

②



③



④



医療機器

①



②



他覚検査器

- ① 聴診器
- ② ストetoscopy
- ③ ストetoscopy
- ④ ストetoscopy

③



医療用検査機器

- ① 血液検査装置
- ② 血液検査装置
- ③ 血液検査装置
- ④ 血液検査装置

④



⑤



⑥



⑦



⑧



⑨



⑩



生体情報計測・代行装置

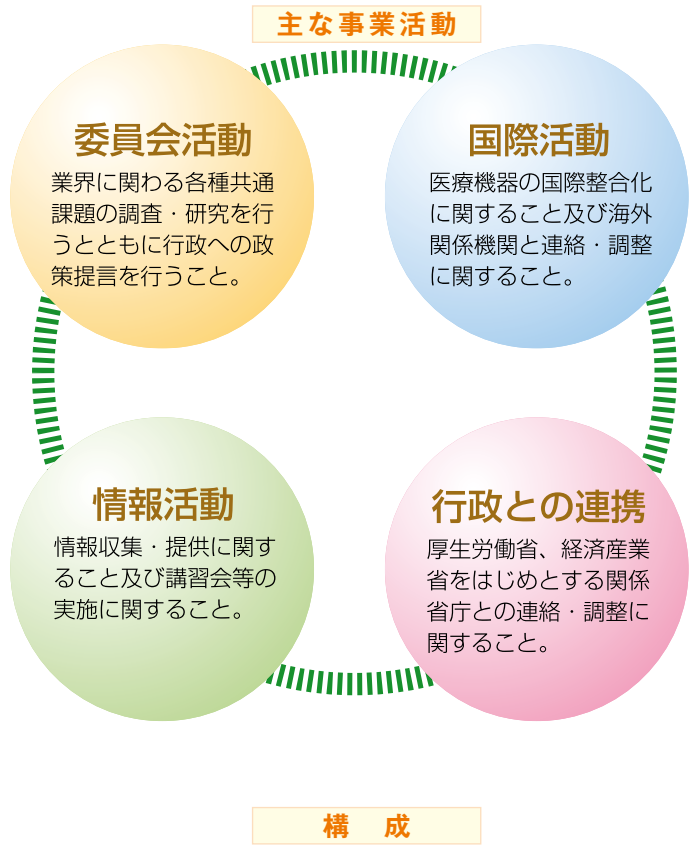
- ① 心電図モニタ
- ② 心電図計
- ③ 心電図記録装置
- ④ 心電図解析装置
- ⑤ 心電図表示装置
- ⑥ 心電図装置
- ⑦ 心電図装置
- ⑧ 心電図装置
- ⑨ 心電図装置
- ⑩ 心電図装置

医療機器とは？ 医療機器とは？

医療の進歩と医療機器産業の発展に貢献して

日本医療機器産業連合会（略称：医機連）は、各医療機器業界団体の連合会として医療機器産業界の総意を形成し、これらを社会に発信すると共に、産業界に対してもあるべき方向を示す役割を負うことを目的としております。

医機連は、少子高齢化社会の進展による医療の変化、多様化に呼応して、国民が安心して安全で最適な医療を享受できるよう優れた医療機器・医療技術の開発と供給を通じて、関連する法的・技術的・経済的環境の整備に尽力し、医療の進歩と医療機器産業の発展に貢献することを基本使命としております。



医機連は、現在 20 団体（参加企業数約 4,900 社）〔設立当初 15 団体（参加企業数約 3,000 社）〕及び当連合会の目的に賛同された賛助会員（130 社を超える企業）で構成されています。

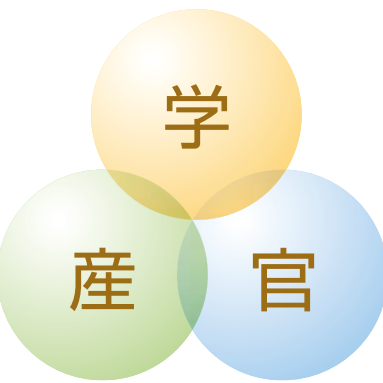


事務局: 日本医療機器産業連合会(医機連)
〒162-0822 東京都新宿区下宮比町3-2 飯田橋スクエアビル8階B
TEL. 03-5225-6234 / FAX. 03-3260-9092
HP:<http://www.jfmda.gr.jp>

“早期発見”と“やさしい治療”をいち早く患者さんのもとへ

医療技術産業戦略コンソーシアム（通称 METIS〔メティス〕）は産官学が連携し、平成 13 年に設立されました。研究開発から実用化までの戦略の検討や、開発インフラの整備等を行なうことにより、日本発の新しい医療機器の開発を推進しています。

また、医療機器の有用性や革新的な医療機器開発の重要性を広く国民の皆様へお伝えすることも本コンソーシアムの重要な役割です。



共同議長	梶谷 文彦 和地 孝	川崎医療福祉大学副学長、岡山大学特命教授 テルモ(株) 代表取締役会長（医機連会長）
委員	相川 直樹 猪俣 博 片岡 一則 菊川 剛 北村 惣一郎 笹月 健彦 土肥 健純 服部 重彦 平尾 公彦 前野 一雄 吉田 安幸 渡辺 敏	慶應義塾大学 救急医学教授 (株)日立メディコ 相談役 東京大学大学院 教授(工学系研究科) オリンパス(株) 代表取締役社長 国立循環器病センター 名誉総長 国立国際医療センター 名誉総長 東京大学大学院 教授(情報理工学系研究科) (株)島津製作所 代表取締役社長 東京大学副学長 東京大学メディカル・キューブ機構長 読売新聞東京本社 編集委員 旭化成クラレメディカル(株) 代表取締役社長 財団法人医療機器センター 理事長
オブザーバー	厚生労働省 経済産業省 文部科学省 独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO) 独立行政法人 産業技術総合研究所 独立行政法人 理化学研究所 独立行政法人 放射線医学総合研究所 独立行政法人 科学技術振興機構	

医療技術産業戦略コンソーシアム

Medical Engineering Technology Industrial Strategy Consortium
<http://www.jfmda.gr.jp/metis/index.html>

事務局: 日本医療機器産業連合会(医機連)内
〒162-0822 東京都新宿区下宮比町3-2 飯田橋スクエアビル8階B
TEL. 03-5225-6234 / FAX. 03-3260-9092

医療機器とは？ 次のような多種多様の医療機器が診断・治療に役立っています。

①



②



③



①



画像診断システム

- ① X線CT装置
- ② 超音波画像診断装置
- ③ 診断用X線装置
- 診断用磁気共鳴装置 (MRI)
- 診断用核医学装置

光学機器

- ① 電子内視鏡 (本体/スコープ)
- 眼撮影装置
- 視覚機能検査用装置

生体現象計測・監視システム

① 心電計

② 脳波計

③ 血圧計

④ 生体情報モニタ

⑤ 多機能心電計

⑥ 除細動器

①



②



③



④



⑤



⑥



①



②



①



①



①



処置用機器

- ① 注射器具類
- ② チューブ・カテーテル製品
- 外科・整形外科用手術材料

医用検体検査機器

- ① 尿分析装置
- 臨床化学自動分析装置
- 血球計数装置
- 血液検査機器

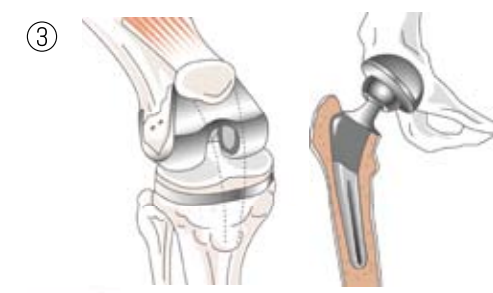
①



②



③



④



⑤



⑥



生体機能補助・代行機器

- ① 心臓ペースメーカー
- ② 人工呼吸器
- ③ 人工関節
- ④ 人工腎臓装置
- ⑤ 人工心肺装置
- ⑥ 麻酔器
- 保育器
- 自動植込み型除細動器

医療機器とは？

理学療法用機器

- ①自動牽引装置
- ②低周波治療器
- レーザー治療器
- 赤外線治療器
- 超音波治療器
- マッサージ器



歯科用器材

- ①矯正用器材
- ②歯科用ユニット
- ③歯科用レントゲン
- ④電動歯ブラシ
- 歯科診療室用機器
- 歯科診療用機器



鋼製器具

- ①ピンセット・鉗子類
- 切断・切削器具
- 整形外科手術用器械器具

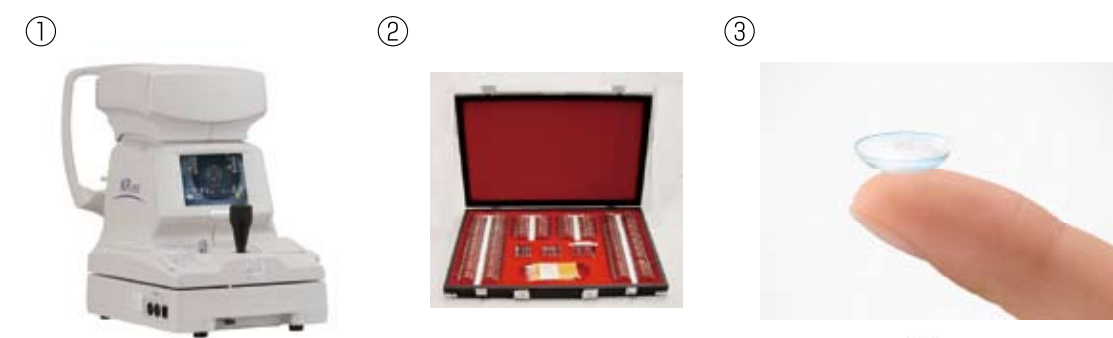


施設用機器

- ①滅菌装置
- ②洗浄装置
- ③熱傷治療機器
- 医療用吸引器
- 医療用照明器
- 手術台



医療機器とは？



衛生材料・衛生用品

- ①医療脱脂綿
- ②医療ガーゼ
- 救急絆創膏



眼科用品

- ①視覚機能検査用機器
- ②検眼用品
- ③コンタクトレンズ
- ④眼撮影装置
- 眼鏡・レンズ類



家庭用医療機器

- ①家庭用マッサージ器
- ②家庭用治療浴装置
- ③家庭用超短波治療器
- 家庭用磁気治療器



補聴器

- ①補聴器



<写真提供>
(社) 日本画像医療システム工業会、(社) 電子情報技術産業協会、日本医用機器工業会
日本医療器材工業会、(社) 日本ホームヘルス機器協会、日本医用光学機器工業会、(社) 日本歯科商工協会
(社) 日本分析機器工業会、日本コンタクトレンズ協会、日本理学療法機器工業会、日本眼科医療機器協会
(中) 日本補聴器工業会、(社) 日本衛生材料工業連合会